

## ～災害に備える～

平成28年の熊本地震では、熊本県内各地区の主要な交通ルートが不通となり、警察・消防・自衛隊が駆け付けるまでの間、自主防災組織による安否確認や救助が行われました。また、避難所でも救援物資の配給が間に合わない中で、町会・自治会の役員が中心となって、各家庭から食料を持ち寄って炊き出しを行うなど、地域の住民で団結し、避難所の運営を乗り切りました。

普段から、町会・自治会の地域の行事や活動を通じて住民のつながりが維持され、顔の見える関係が築かれていたことが、災害時の迅速な安否確認や避難所生活での助け合いに活かされたとされています。

(参考文献 熊本県 自主防災活動事例集)



令和3年度福生市総合防災訓練では、市内の小中学校において感染症予防に配慮した避難者受付訓練を実施しました。各地区の町会長や自治会長をはじめとした自主防災組織が参加し、避難者の受付の手順などを確認しました。

### 【自主防災組織とは】

市内すべての区域で、町会・自治会を中心に組織されています。避難訓練や防災視察研修などを行い、いざというときに活動できるよう備えています。毎年実施されている福生市総合防災訓練へ参加し、初期消火訓練や避難所の設営などを体験しているほか、多摩川沿いの地域では地区合同の水防訓練なども実施しています。



南田園の四地区合同水・防災訓練

これまでの大規模災害に関する調査から、公的機関による救助・支援（公助）の限界と地域における共助の重要性が再認識されています。平常時の顔の見えるつながりが、災害時に活かされます。

### 町会・自治会は皆さんの加入をお待ちしています。

**【加入方法】** 右のQRコードを読み込み、表示された申込フォームから必要事項を入力し、送信してください。

後日、町会・自治会長より連絡があります。



**【町会・自治会に関する問合せ先】** 福生市役所 生活環境部 協働推進課 TEL:042-551-1590 (直通)

ジュエリー リメイク加工 修理・販売

## 北村ゆびわ店

福生市本町8-4 TEL.042-551-0493

会報「ちいき」編集委員 (令和4年9月)

編集委員長 青海 俊伯

編集委員 関根 孝明・石川 博三

小林 陽一・田村 正彦

